

Kita no Kawaraban

北 の 瓦 版

URL <http://www.do-shokoren.com/>

北海道商工会連合会

〒060-8607 札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7ビル

Tel(011)251-0101代/FAX(011)271-4804

編集人：事務局長 徳倉 学／定価：1部50円／隔月1回1日発行

会員の年間購読料は会費に含めていただいております。

貯める・安心・借りられる——
掛金ひとつで3つの備え
商工貯蓄共済この先、
アカルイ。

お申し込みは

商工会

北海道商工会連合会

北海道ブランドの創出を目指して

このほど「小規模事業者新事業全国展開支援事業（国庫補助）」と「商工団体食と観光の地域ブランド創出支援事業（道補助）」の採択商工会が決まり、事業がスタートした。

特産品の開発・販路拡大、観光資源開発等による地域の活性化を目的とした「小規模事業者新事業全国展開支援事業」は、

主管する全国商工会連合会が有識者による審査委員会を開催し、全国百九十二の要望のなかから百二十三の事業を採択した。

プロジェクトの採択率は六十四％と厳しかったものの、道内からは、十二商工会と道商工連のプロジェクトが選ばれた。

一方、北海道ブランドの創出や地域産業力の強化を目的に、

商工会等が実施する地域資源を活かした特産品の開発や販路の拡大、観光振興への取り組みを支援する「商工団体食と観光の地域ブランド創出支援事業」は、

会議所地区を含む十七地区から要望を受け、道の選定会議を経て、十四事業が採択された。

道商工連では、この事業に取り組む商工会を支援するため、

道内外での展示・商談会の開催やフォーラムの開催を内容とする「地域発信サポート・連携促進事業」を実施する。

特に、十月五日には、札幌市内のホテルにおいて、道内全商工会地域の事業所を対象とした

展示・試食・商談会を開催する予定。

商談会では、多くの出展企業の参加を得て、全国のバイヤー

地域課題など要望

道内三商工連

十勝・宗谷・渡島の三商工連は、商工振興会議等で決議された地域振興策などの案件について関係する行政機関等へ要望した。

十勝商工連（松久恭治会長）は、帯広商工会議所（岩野洋二会頭）と共催で、七月十四日、



十勝

やエージェンツ、一般消費者に特産品や観光資源の素晴らしさをPRするとともに、評価によるレベルアップ、取引機会の提供を行うこととしている。

商談会への出展申込みは、九月四日まで地元商工会で受け付けている。

（両事業の採択内容は六、七面に掲載）

帯広市内のホテルにおいて、帯広開建、十勝支庁などの代表者等の出席を得て、「とち商工産業振興会議」を開催した。

会議では、十勝の課題と目指すべきビジョンをテーマに、地域コミュニティの維持とコンパクトシティの推進、道州制と市町村の目指す方向などについて意見交換を行い、「地域に根ざした新産業の立地と雇用創出対策」、「ジョブカフェ帯広の継続と機能充実」など八項目の要望事項を決議した。

これを受けて、松久会長と岩野会頭らが七月二十八日、道開発局、道経産局、道、道議会等に要望した。

宗谷商工連（河村照和会長）は、稚内商工会議所（井須孝誠会頭）と共催で、七月二十日、稚内市内のホテルにおいて、管内九商工会役員、宗谷支庁、稚内開建、管内市町村長などが出席し、「第三十六回宗谷商工経



宗谷

済懇談会」を開催した。

同懇談会では、地域振興に係る「サハリン天然ガスパイプラインの稚内上陸及び北海道縦貫」を始め、三十六項目の要望事項を決議した。

これを受けて、河村会長と井須会頭らが当日、宗谷支庁、稚内開建、八月一日には、道、道議会、道経産局、道開発局、そして二日には、国土交通省、農林水産省、資源エネルギー庁、自民党武部幹事長などに要望した。

渡島商工連（木元護会長）は、七月三日、函館市内のホテルで開催した管内商工会長会議において決議した「北海道新幹線の建設促進」など九項目の要望事項について、木元会長と管内会長が八月二十三日に函館開建及び渡島支庁、二十四日には道開発局及び道に要望した。

創業塾(一般コース・女性コース)開催される

ステップアップコース・経営革新塾も予定

道商工連では、道内企業の開業率向上を図るため、平成十一年度より年間五、六回程度の創業塾を開催している。

本年度は、創業塾三回、経営革新塾二回の計五回を計画しており、既に六月に「一般コース」を開講し、四十一名の参加、七月に「女性コース」を開講し、三十八名の受講生が熱心にビジネスプラン等の作成を行った。研修内容としては、「マーケティングの基礎知識」や「企業経営に必要な法律知識」、さらには「ビジネスプランの作成」



商工貯蓄共済実績報告

2006年7月末現在

1	生命加入実績	23,583 件	88,721 口
2	傷害加入実績	824 件	3,541 口
3	医療加入実績	4,841 件	20,077 口
4	積立金実績		18,514,510 千円
5	幹旋融資実績		
	6～7月実績	156 件	437,150 千円
	年度実績	326 件	913,390 千円
6	幹旋融資残高	2,488 件	5,850,046 千円

10月1日に——事業所・企業統計調査

事業所・企業統計調査は、農林漁業に属する個人経営の事業所などを除くすべての事業所を対象に実施する統計調査です。調査結果は、地方交付税算定や地域開発立案の基礎資料などに利用されています。皆様のご協力をお願いします。

期間は、十月十五日から二十九日までの土・日五日間で道商工連研修室にて開催予定。また、今年度の経営革新塾は十一月十二日から二十九日まで函館市(函館国際ホテル)で、一月二十一日から二月四日まで札幌市(道商工連研修室)でそれぞれ開催する。

この経営革新塾は、新事業開発、新分野進出、販路拡大等を目指す経営者や後継者等が対象。主な内容としては、「経営革新計画の作成手法」や「マネージメントの仕方」等について分野の専門家から学んだあと、更なる発展を目指すための「経営革新計画」を作成していく。

道商工連では、創業塾・経営革新塾の受講生を新聞等で随時募集し、多くの方が受講されることを期待している。

申込みは、道商工連振興部011・251・0102まで

人事異動

道経済産業局人事(七月十日)

▽道経済産業局長(大臣官房審議官・地域環境問題担当) 深野弘行▽経済産業省製造産業局次長(道経済産業局長) 内山俊一

商工会人事(七月一日)▽旭川

南事務局長(新任) 盛本政勝(八月一日)▽広尾町事務局長(同経営指導員) 酒井敏夫▽同経営指導員(豊頃町補助員) 山本伸一(八月十四日)▽天塩補助員(訓子府町記帳専任職員) 前崎幸男

〔退職〕(六月三十日)▽函館

東事務局長安田大春▽旭川南同大西晃(七月三十一日)▽広尾町事務局長山内英成

《新商工会長誕生》

七月二十四日開催の商工会臨時総会にて選任。



足寄町商工会 新沼 靖典(にいぬ ま・やすのり)(株)

にいぬ代表取締役。昭和56、63年商工会理事、63、平成9年副会長、9、14年会長。十勝池田地方法人会足寄会会長。65歳。

火災・落雷・破裂・爆発・風災・雪災

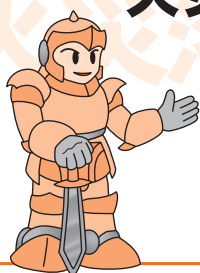
火災共済に加入して安心ある日々を!!

—— 道の損失補償10億円 ——

お問い合わせは各商工会又は下記まで

北海道火災共済協同組合

札幌市中央区北1条西7丁目 プレスト1・7 TEL(011) 231-1322



ヒューマンプラス



白糠町商工会会長

清水 一芳さん

清水商工会長（六十五歳）は、平成十二年五月商工会長に就任し、現在三期七年目。同十五年五月から釧路管内商工連理事、同十八年五月から同管内商工連会長、道商工連副会長を務めるほか、釧根電気工事業協同組合理事、白糠ふるさと振興協会会長、白糠町経済懇談会代表幹事、釧路西部商工会広域連携協議会会長などの要職にある。



白糠町は、JRで東の釧路市まで約二十七キロの太平洋岸に位置しており、面積約七百七十平方キロの内、森林が八割以上を占める自然の溢れた町である。

かつては炭坑と林業で栄え、現在は、牛乳と畜産物を主とした農業や蛸、鮭、シシャモ、ツブなどの漁業及び林業など、農林漁業のバランスの取れた産業

構成となっているが、近年の生産量は減少傾向にある。



白糠町商工会は会員数三百七十七名。会員数減少や補助金減額により、商工会財政が逼迫しているが、各部会間の連携が非常に良く、その部会が中心となって町の活性化に努力している。

町情勢は公共事業減少に伴う建設関連事業所の低迷、購買力の流出と核店舗閉店による商店街の衰退等が、現在、最大の問題である。

そのような状況の中、平成十七年四月一日、後志管内の羊蹄山麓六商工会の協議会と共に、道内で初となる釧路西部商工会広域連携協議会をスタートさせた会長は「一商工会でやれないことは『広域連携』で積極的にやるべき。近隣町村との連携を強化して交流人口を増やし、町の活性化を図りたい」と語った。

また、「町の一次産業振興策を二次・三次産業にうまく繋げて『地産地消』を積極的に進めたい」と強く訴え、「商工業者・農漁業者で構成する『白糠ふるさと振興協会』が産業全体の振興に大きな影響力を持っている」とも語った。

毎年一月に開催している『味

技（あじわざ）フェスしらぬか』は、近隣各地域の特産品を販売する一大イベントで、『地産地消』と『広域連携』の両面で大きな役割を担っている。

● 企業紹介

清水電機(株)

白糠郡白糠町東二条北一丁目三番地五

清水会長が昭和四十一年に創業し、同四十九年法人化と共に代表取締役就任。釧路管内全域の電気工事に加え、近年はコンピュータ関連の工事も手掛けている。資本金一千五百万円。従業員五名。

観光・ビジネス・ご婚礼・ご会合に
心をこめたおもてなし。

【ご宿泊】
【ご婚礼】
【ご宴会】
【ご会合】

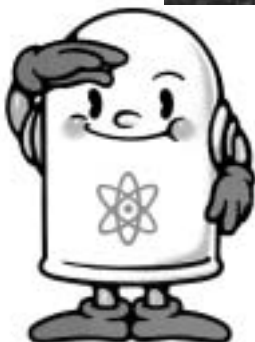


ホテル札幌カーテンパレス

〒060-0001 札幌市中央区北1条西6丁目 TEL/011-261-5311
URL <http://www.hotelgp-sapporo.com/>

レストラン
スジカ
中国料理
四川飯店
地下レストラン
味の会
岩手県
山福 鮎川 鮎川
鮎川 鮎川 鮎川

体験型「科学とエネルギーのコミュニティーセンター」



北海道電力 原子力PRセンター

とまりん館

〒045-0201 古宇郡泊村大字堀株村字古川45番1

☎0135-75-3001

休館日／毎週月曜日・年末年始 開館時間／展示棟9:00～17:00 プール棟10:00～21:00
入館料・プール利用料／無料《ホームページアドレス》<http://www.hepco.co.jp>



ともに輝く明日のために。
Light up your future.

ほくてん

来期好転の兆し見える

中小企業景況調査結果

道商工連は、道内商工会地域の平成18年度第一・四半期4－6月実績による「中小企業景況調査」の結果をまとめた。

それによると、前年同期と対比した景気動向指数D・I（増加・好転企業割合から減少・悪化企業割合を引いた指数）は、好転傾向にあるものの、依然として全業種（製造・建設・小売・サービスの4業種）の全項目（売上・採算・資金繰り・業況）にわたり、減少・悪化企業が増加・好転企業を上回った。

また、前期比においては、製造業が19.2ポイント、建設業が25.5ポイント、小売業が24.1ポイント、サービス業が14.7ポイントと、全ての業種でマイナス幅が拡大している。

平成18年7－9月期の見通しについては、前年同期と比べて製造業は6.1ポイント、建設業は15.1ポイントマイナス幅が縮小している。また、小売業は13.5ポイント、サービス業は3.3ポイントマイナス幅が縮小している。

◆ 業況天気図（前期比）

期	業種	製造業	建設業	小売業	サービス業	
平成17年	1月～3月					
	4月～6月					
	7月～9月					
	10月～12月					
平成18年	1月～3月					
	4月～6月					
	7月～9月 (見通し)					
DI値	100.0～50.1	50.0～20.1	20.0～0.0	△0.1～△20.0	△20.1～△50.0	△50.1～△100.0
表示	 快 晴	 晴	 薄 曇	 曇	 雪	 吹 雪

BtoC支援サイト

「北の逸品」開設
のお知らせ

このほど、道商工連と道商工青連が共同でBtoC（企業対消費者間電子商取引）支援サイト「北の逸品」を開設し、掲載事業所の募集をはじめた。

この「北の逸品」は、ホームページ上で企業の製品や地域の特産品などを紹介するもので、面倒な運用が必要なく、EメールアドレスがなくてもFAXで対応が可能になる。また、すでに自社のホームページを運用している場合でも「北の逸品」を利用することでさらにアクセスアップが期待される。「北の逸品」の基本費用は無料となり、道商工連では、地域中小企業者の新たな販路開拓の手段として積極的な利用を呼びかけている。



「北の逸品」<http://www.do-shokoren.com/ippin/>

可能になっており、難しそうだからとホームページを活用した自社製品のPRには二の足を踏む小規模事業者のための使いやすいついては、最寄りの商工会もしくは道商工連まで。
■道商工連指導部指導情報
課 011・251・0104

経営者の退職金制度を知っていますか？

「小規模企業共済」ってのは
経営者が事業をやめたり、
役員を退いたときなどに備える
退職金制度
なんだって！

掛金は
節税
にもなるのよ！

将来もらえる共済金は
一括で受け取ると
退職所得扱い
になって税制上の
Wメリット！

●本制度についてのお問い合わせ・お申し込みは

お近くの 商工会 又は 北海道商工会連合会 へ

【制度内容は次のホームページをご覧ください。〈<http://www.smrj.go.jp/>〉】

…………… 本制度は、独立行政法人 中小企業基盤整備機構が運営しております。……………

◆ 平成18年10月1日から

商工貯蓄共済の融資制度が変わります

- 一般融資限度額の拡大
- 一般融資条件の緩和
設備資金の期間延長 7年から10年へ
連帯保証人数の減員
- 第三者無保証人融資の創設
融資限度額 200万円
(但し一般融資限度額の枠内)
融資期間 最長 5年

融資対象積立金	融資限度額
50万円未満	融資対象積立金×2倍
50万円以上100万円未満	融資対象積立金+150万円
100万円以上250万円未満	融資対象積立金+300万円
250万円以上400万円未満	融資対象積立金+400万円
400万円以上	融資対象積立金+500万円 上限なし

◆ 平成18年10月1日契約分から

商工貯蓄共済の保険制度が変わります

70歳まで保険に加入できます。

特別加入推進月間中

平成18年10月末までに新規加入の40歳未満の被保険者へ… 商品券 (1千円)
平成19年1月末までに新規加入の小中学生の被保険者へ… 図書券 (2千円)



◆ 平成18年11月1日契約分から

全国商工会会員福祉共済制度が変わります

医療共済プランD、Eタイプの新設により制度が充実

共済金の種類	事故の種類	Aタイプ	Bタイプ	Cタイプ ※1	Dタイプ ※4	Eタイプ
加 入 年 齢		満6歳～65歳 (継続加入は74歳迄)	満66歳～80歳 (継続加入は85歳迄)	満6歳～65歳 (継続加入は74歳迄)	満6歳～65歳	満66歳～74歳
掛 金		2,000円	2,000円	1,000円	1,000円	1,000円
死 亡 共 済 金	交 通 事 故	1,000万円	700万円	400万円		
	不慮の事故	800万円	500万円	300万円		
後遺障害共済金	交 通 事 故	1,000万円～10万円	700万円～7万円	400万円～4万円		
	不慮の事故	800万円～8万円	500万円～5万円	300万円～3万円		
手 術 共 済 金	交 通 事 故	20・10・5万円	10・5・2.5万円	10・5・2.5万円	入院共済金日額 ×10、20、40倍 ※5	入院共済金日額 ×10、20、40倍 ※5
	不慮の事故					
入 院 共 済 金 (1日あたり)	交 通 事 故	8,000円 ※2	5,000円	4,000円 ※2	5,000円	4,000円
	不慮の事故	(1日目～100日目)	(3日目～100日目)	(1日目～100日目)	(1日目～120日目)	(1日目～120日目)
通 院 共 済 金 (1日あたり)	交 通 事 故	3,000円	1,500円	1,500円		
	不慮の事故	(3日目～100日目)	(3日目～100日目)	(3日目～100日目)		
※3 疾 病 見 舞 金	疾病による 継続した 30日以上 の入院	5万円		2.5万円		

※1 Cタイプ、Dタイプ、Eタイプのみでの加入はできません。

※2 Aタイプ、Cタイプの入院給付の場合、6歳～12歳及び66歳以上は3日目からの給付となります。

※3 疾病見舞金は毎年の共済期間開始日(11月1日)における年齢が65歳以下の被共済者の方が対象となります。
ただし、見舞金の支払いは毎共済期間1回に限ります。

※4 継続加入であっても共済開始日現在66歳となった場合はEタイプに自動的に移行します。

※5 手術内容による。また、時期を同じくして2種類以上の手術を受けた場合には倍率の高いいずれか1種類の手術について支払われます。

※6 医療共済プランD、Eタイプは告知の内容により加入できない場合があります。

「商工貯蓄共済融資制度・全国商工会会員福祉共済制度」についての詳しい内容については商工会にお問い合わせください。

「平成18年度商工団体食と観光の地域ブランド創出支援事業」実施商工会

〔地域発信モデル事業〕(〇印は幹事商工会)

(道補助金200万円)

支 庁	実 施 商 工 会 等	事 業 計 画 概 要
石 狩	〇当別町・新篠津村	・6品の既存特産品(当別のいもだんご汁セット、SPF豚ハム・ソーセージセット、イトウジギスカン、新篠津の田舎風みそ、ゼリー「天使の鐘」、キムチ「炎の華」)のパッケージ化商品開発と販路拡大、併せて単品での販売形態の実証を行う ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
渡 島	〇木古内・松前・福島町 知内	・西南渡島地域としての「津軽海峡」をテーマとした地域ブランドの確立 ・4町の特産品(和牛、杉、長芋、カキ、スルメ、昆布、ウニ、アワビ)等を組み合わせた名物及び既存の名物商品を組み合わせたパッケージ商品の開発と販路開拓 ・4町統一のキャラクター・ロゴマーク・ネーミング、統一包装紙を開発 ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
空 知	〇雨竜町・北竜町 新十津川町	・広域ブランドとしての「暑寒ブランド」の創出 ・暑寒の水で育まれた3地域の優良特産品(清酒、ジギスカン、イカ加工品、メロン、ミニトマト、トマトジュース、ヒマワリ関連商品、餅)の新たな組み合わせによる特産品開発と販路拡大 ・特産品開発と連動した観光ルートの企画 ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
上 川	〇美深町・中川町 音威子府村	・既存特産品(白樺樹液・やまべ佃煮・黒いそば・鮭みそパン・行者ニンニク・山ワサビ等)の組み合わせによるギフト用パッケージ商品の開発と販路拡大 ・パークゴルフツアー客に対する試食会の開催 ・3町の道の駅や地域イベントでの試食・アンケート実施 ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
	朝日、(土別)	・サフォーク羊を活用した地域特産メニューの開発と普及拡大 ・羊をキャラクターとした統一ブランドの作成と販路拡大、新商品開発
留 萌	〇増毛町・小平町	・人気メニューを加工食品化し地元及び都市部で商品発表会を開催し販路開拓 ・農水産物の魅力発掘と子供たちへの食育やスローフード推進(増毛ミクニ塾とのタイアップ)及び歴史・自然・食の観光ガイド人材育成 ・既存調理法と創作料理法の研究 ・流通と観光の現状把握(アンケート調査) ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
宗 谷	〇礼文町・利尻町 利尻富士町	・「利尻昆布ブランド」を活用した礼文のホッケ、利尻の水のブランド化 ・「浜の改革推進事業」と連携した「魚カス」(飼料)の商品化と販路拡大による観光振興、併せて海産加工物の販路拡大を図る ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
網 走	〇大空町女満別 大空町東藻琴	・既存特産品(はくちょう米、グリーンアスパラ、ジャガイモ、わかさぎ、しじみ、しらうお、長芋、カスミソウ、山菜、牛肉、牛乳、チーズ、ダチョウ等)の組み合わせパッケージ商品の開発と販路拡大を図る ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
	〇小清水町・斜里町	・共通する観光資源を生かした新たな地域ブランドパッケージ商品の開発(小清水の牛乳で作ったジェラートアイスと斜里町知床のこけもも・はまなす果実を活用したアイスクリーム等を研究中)と販路拡大を図る ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
	端野町、常呂町、 (北見)、(留辺蕊)	・新北見ブランド創出に向けた統一イメージの作成と普及浸透 ・地域内認知度の向上と販路開拓(端野・常呂商工会)とも連携 ・地域特産品を活用したギフト商品の開発
胆 振	大滝村、(伊達)	・統一パッケージデザインの作成と普及促進 ・特産品の組み合わせによる新商品開発
日 高	〇えりも町・様似町 (サポートとして他日高 管内全商工会が参加)	・農漁商の連携による新たな地域特産品と地域ブランドの創出(えりも産短角牛のローストビーフ、銀杏草のスナック菓子、すじめの佃煮) ・インターネットショップの開設による販路拡大を図る ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
十 勝	〇広尾町・大樹町	・広尾町の水産加工品と大樹町の乳製品、ホエー豚を組み合わせ、ネーミングやパッケージの改善を図った新商品を開発、商談会や消費者アンケートを通じて市場調査を行い、販路開拓を目指す ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加
釧 路	〇浜中町・厚岸町	・昆布、牛乳、カキを組み合わせたパッケージ商品の開発と販路開拓により地域ブランドを確立する ・道商工連展示・試食会、展示・商談会、フォーラムへの参加

〔地域発信サポート・連携促進事業〕

北海道商工会連合会	・商工会が行う「地域発信モデル事業」の円滑な推進及び地域間連携をサポートするとともに、商工会地域の特産品に関する情報を道内外に広く発信し、「地域ブランド」から「北海道ブランド」への成長をサポートするため以下の事業を行う。 ①展示・試食会の開催(札幌) ②展示・商談会の開催(東京) ③啓発フォーラムの開催(札幌) ④報告書の作成配付(電子媒体による)
-----------	---

「平成18年度小規模事業者新事業全国展開支援事業」実施商工会

(国庫補助金800万円)

支 庁	実施商工会	事 業 計 画 概 要
檜 山	江 差 (観光開発)	プロジェクト名:「伝統芸能を活用したシニア向け学習プログラムの開発と長期滞在客受入施設の拡充」 ・団塊シニア層をターゲットとして、長期滞在向け観光プログラムを開発・普及し、長期滞在型観光の担い手を支援・育成する。 ・実証実験(モニターツアー)、宣伝活動、モニターを通じた移住促進・人材誘致、地域物産品の取り寄せ販売仕組みづくり
後 志	赤井川村	プロジェクト名:「地域資源(素材)を活用した特産品開発と“日本で最も美しい村”宣言・全国展開事業」 ・地域資源である「水」を活用した飲料水開発 ・地元で栽培されている山野草(ヤブカンゾウ、ナルコゆり)を活用した薬膳カレー開発 ・「日本で最も美しい村」を全国発信し特産品との相乗効果により地域ブランドを確立
上 川	鷹栖町	プロジェクト名:「新事業全国展開支援事業」 ・地元産の生体調整機能を有する原料(トマト・紫蘇・ニンジン等)を活用した新商品(ゼリー)開発 ・既存特産品の改良による高付加価値商品の開発(トマトピューレ・紫蘇ジュース・ニンジンジュース)
	美瑛町	プロジェクト名:「美瑛産小麦“香麦”の販路拡大・商品開発プロジェクト」 ・地元産小麦「香麦」を活用した特産加工品開発し地域ブランド化 ・小麦関連土産品の開発とその活用による観光産業への波及効果
	和寒町	プロジェクト名:「天塩川源流域野菜の企業向け半製品開発プロジェクト」 ・天塩川源流域でとれる農産物(カボチャ・越冬キャベツ)の規格外品を活用し、企業向け(食品製造業者等)に1次加工を施した半製品の開発とPR ・試作、パッケージ、ラベルの開発を行い企業へPR
宗 谷	枝幸町	プロジェクト名:「美味探求 えさしの仕事人」 ・町優良特産品推奨協議会認定の町の産品を中心として販路開拓 ・えさし海産物極上ブランド開発と普及
網 走	清里町 (観光開発)	プロジェクト名:「世界遺産知床に続く斜里岳のまち清里の挑戦」 ・観光資源を生かした体験観光及びコミュニティビジネスの創出 ・体験型イベントツアーの開催及びエリアガイドの育成
	雄武町	プロジェクト名:「“雄武の食卓”全国展開プロジェクト」 ・ダツタンそば北系1号及び地元でとれた海産物を主原料としてコロッケ・茶漬け・ふりかけを特産品として開発 ・「雄武の食卓」を地域ブランドとし確立を目指す。
胆 振	白老町	プロジェクト名:「地域食材と伝統文化を生かしたふるさと再生事業」 ・アイヌ伝統食材や(鮭・鹿肉・薬草)の燻製製品開発と全国展開・既存の地元特産品(たらこ・白老牛・行者にんにく)の改良による販路拡大 ・アイヌの自然観を伝える自然ガイドツアー開発
根 室	別海町	プロジェクト名:「販路開拓展開事業」 ・既存商品の改良研究と別海町特産品詰め合わせセットの開発および販路開拓 ・地域商標登録の調査研究
	中標津町 (観光開発)	プロジェクト名:「長期滞在のための地域観光プログラムの開発と普及」 ・団塊シニア層をターゲットとし、長期滞在向け観光プログラムを開発・普及し、長期滞在型観光の担い手を支援・育成する ・実証実験(モニターツアー)、宣伝活動、モニターを通じた移住促進・人材誘致、地域物産品の取り寄せ販売の仕組みづくり
	羅臼町	プロジェクト名:「羅臼ブランド確立と魚の城下町づくり」 ・既存の商品組み合わせによるセット商品開発・高級養殖魚と前浜の魚を利用した刺身材料のセット商品開発・間引き昆布の商品化、「羅臼産銀毛鮭」のブランド化事業
北海道商工会連合会		プロジェクト名:「北海道ブランド生き生き地域再生事業」 ・札幌における展示商談会(1日間)、東京における展示商談会(2日間)の開催 ・全国連催の展示商談会への参加支援 ・アンテナショップ開設による特産品PR ・市場動向と販路ターゲット等に関する各種情報等の収集分析

消費税の相談は商工会で

平成16年の課税売上高が1,000万円を越えた事業者の方は

平成18年は課税事業者になります

平成18年分の消費税の申告・納付は
平成19年3月31日までになります

商工会では
「消費税円滑化対策事業」
として税務相談会などを
実施しています。
お気軽に最寄りの商工会
にお問い合わせください。



👉 消費税に関する様々な情報を具体的に提供しております。皆様の消費税対策にお役立てください。

Web消費税ガイド <http://www.taxinfo.jp/>

関係行事予定

9月:

＜渡島＞◇6日 道南ブロック役員研修会(函館市)◇10日 管内青年部スポーツ大会(函館市)◇13日 渡島・松山管内融資実務担当者研修会(函館市)

＜後志＞◇1日 管内商工会情報交流会・商工会対抗パークゴルフ大会(黒松内町)◇7日 管内職員協賛厚生委員会・事業委員会(倶知安町)

＜空知＞◇20日 ブロック女性部員研修会(浦臼町)◇28日 管内商工会役職員等親睦交流事業(由仁町)

＜上川＞◇1日 管内職員協記専等部会研修会(旭川市)◇1日 管内女性部管外視察研修(東藻琴村)◇8日 管内青年部長会議(旭川市)◇20日 ブロック青年部員研修会・上川支庁長との懇談会(士別市朝日)

＜留萌＞◇14日 管内職員協補助員等部会第3回研修会(留萌市)◇26日 管内職員協補助員等部会第4回研修会(羽幌町)◇27日 管内職員協事務局長部会管外視察研修(日高町ほか)

＜宗谷＞◇9日 管内女性連結30周年記念式典(猿払村)◇18日 管内商工会長会議(中頓別町)

＜網走＞◇1日 消費税内滑化実務担当者会議(北見市)

＜胆振＞◇6日 管内第27回商工振興大会(白老町)◇14日 管内商工会経営指導員連絡会議(豊浦町)

＜日高＞◇30日 女性部スポーツ交流会(新ひだか町)

＜十勝＞◇4日 管内職員協経改事業委員会研修会(芽室町)

＜渡島＞◇14日 ブロック青年部員研修会(森町砂原地区)◇17日 ブロック女性部員研修会(福島町)◇26日 管内女性部視察研修(東京都)

＜後志＞◇11日 管内職員研修会Ⅱ(倶知安町)◇13日 ブロック青年部員研修会(島牧村)◇16日 市町村長と商工会長等との懇談会(倶知安町)◇24日 管内職員研修会Ⅲ(倶知安町)

＜空知＞◇26日 管内女性部管外視察研修(東京都)◇27日 管内市町村商工担当課長と商工会事務局長会議(妹背牛町)

＜上川＞◇5日 シニアアドバイザーセンター経営革新セミナー(旭川市)◇8日 管内青年部40周年記念特産品PR事業(和寒町)◇11日 管内商工会長会議・管内商工会組織運営会議(旭川市)◇19日 管内職員協補助員部会研修会(旭川市)◇26日 管内職員協事務局長部会研修会(東神楽町)

＜留萌＞◇19日 管内職員協事務局長部会研修会(幌延町)◇22日 管内女性部員交流研修会(初山別村)◇24日 道北三ブロック管内商工連正副会長会議(小平町)

＜宗谷＞◇14日 管内青年部員研修会(稚内市)◇25日 管内女性部道外視察研修(東京都)

＜網走＞◇5日 町村担当課長・商工会事務局長合同研修会(佐呂間町)◇12日 道北5支所連絡会議(遠軽町)◇24日 管内会長道外視察研修(広島県他)◇28日 道東四ブロック青年部員研修会(留辺蘂町)

＜日高＞◇19日 商工振興研修会(札幌市)

＜十勝＞◇14日 管内職員協運営委員会(帯広市)◇21日 管内青年部移動部長会議(士幌町)

＜釧路＞◇3日 女性部正副部長等リーダー研修会(弟子屈町)◇22日 釧根ブロック女性部員研修会(釧路市)◇25日 女性部管外視察研修(東京都)

＜根室＞◇14日 青年部員スポーツ交流会(羅臼町)

編集後記



雨が降らなかつた時期が一月半以上も続いた今年の夏。そろそろ蒸し暑く、ジメジメした季節から、秋に向かっての気持ちの入れ替えや装いの準備を考えていく季節になりました。

「夏に冬を想い、冬に夏を想う」人間の心理。

四季が明確な北海道に住んでいる幸福を感じながら、みんなで力を合わせて、現実の厳しさに立ち向かって行きましよう。

色々な情報をお寄せ下さい。

研修のお知らせ

中小企業大学校旭川校 URL:<http://www.smrj.go.jp/inst/asahikawa/>

「ザックリつかむ自社の財務体質」

～強い企業づくりを担う管理者に必須の計数感覚を磨く!!～

対象者: 財務を経営に活かしたいとお考えの管理者
受講料: ￥30,000

期 間: 平成18年9月12日(火)～14日(木)の3日間
主な内容:

- ◆企業活動と経営数字
～決算書は生きた経営の証～
- ◆ケースで見る「勝ち組」「負け組」「危ない会社」
～経営分析の体験演習～
- ◆自社の決算書分析演習
～自社の力をザックリつかむ～

決算書から会社の実体と課題を読みとる力を身につけます。

「経営トップセミナーⅠ」

～変革の時代に攻めの経営～

対象者: 中小企業の経営者、役員

受講料: ￥21,000

期 間: 平成18年10月13日(金)～14日(土)の2日間
主な内容:

- ◆変革の時代に求められる経営者のあり方《基調講演》
～株式会社2020新社 取締役主幹 緒方知行
- ◆総点検「新会社法」を経営に活かす方策
～村西逸郎税理士事務所 所 長 村西逸郎
- ◆先進企業に学ぶ経営戦略
～株式会社 代表取締役社長 安森 健
コーディネーター 協和会計情報開発 代表取締役 栗原元教

事例としてセブン・イレブンとロフトの経営戦略を学ぶことができます。

◆募集要項など詳しいことにつきましては、上記ホームページをご覧するか、研修担当 (TEL 0166-65-1200) までお問い合わせください。